追加　2　講　　前置詞のまとめ

Step 1

1　適切なものを選択肢から選びなさい。

(1) Make sure you return the book _____ next week.

ア from　　イ by　　ウ until　　エ for

(2) The party is _____ July 30th.

ア in　　イ at　　ウ on　　エ by

(3) I see my friends _____ school every day.

ア of　　イ inside　　ウ at　　エ on

(4) My sister lives _____ New York City.

ア in　　イ at　　ウ on　　エ from

(5) One _____ my friends has a really cute cat.

ア for　　イ among　　ウ from　　エ of

※動画には，(1)の解答・解説と「文法講義」があります。

Step 2

2 適切なものを選択肢から選びなさい。

(1) The artist is popular _____ young people.

ア from　　イ for　　ウ around　　エ among

(2) Whose glasses are _____ the table?

ア on　　イ to　　ウ among　　エ from

(3) Madrid is the capital _____ Spain.

ア for　　イ inside　　ウ of　　エ at

(4) The class is _____ 11 a.m. _____ 1 p.m.

ア to, from　　イ from, to　　ウ by, until　　エ until, by

(5) We walked _____ the river.

ア inside　　イ among　　ウ between　　エ along

※動画には，(1)の解答・解説と「文法の復習」があります。

Step 3

3 次の日本語の文の内容に合う英文になるように，空欄を入れるのに最も適するものを選択肢から選びなさい。

(1) ケンは来月まで東京にいます。
Ken will be in Tokyo _____ next month.

ア by　イ until　ウ on　エ in

(2) コンサートは夕方に行われます。
The concert is _____ the evening.

ア in　イ at　ウ on　エ until

(3) 彼は広島から飛行機で出発します。
He's going to fly _____ Hiroshima.

ア to　イ from　ウ across　エ at

(4) 私は土曜日に祖父母の家を訪ねる予定です。
I'm planning to visit my grandparents' house _____ Saturday.

ア by　イ until　ウ on　エ in front of

(5) 私たちは金曜日までにプロジェクトを完了させる必要があります。
We need to finish the project _____ Friday.

ア by　イ until　ウ on　エ inside

※動画には，(1)の解答・解説があります。

〈 ***Note*** 〉

追加 2 講　前置詞のまとめ

Step 1

1 (1) イ　(2) ウ　(3) ウ　(4) ア　(5) エ

≪解説≫

(1) next week の前に置くので，期限を示す前置詞 by「〜までに」が適切。
until は「〜までずっと」という継続を表すため，返却期限には不適切。

(2) July 30th の前に置くので，特定の日付に使う前置詞 on が適切。

(3) school の前に置くので,「学校で」と考えて，場所の一点を示す前置詞 at が適切。

(4) 都市や国など広い場所について「〜に」と表す場合は in が適切。

(5)「one of 〜」は「〜のうちの 1 つ」という意味で，複数の中から 1 つを指す場合に使う。ここでは「私の友だちの一人」について表している。

≪和訳≫

(1) 必ず来週までにその本を返してください。

(2) そのパーティーは 7 月 30 日です。

(3) 私は毎日学校で友だちに会います。

(4) 私の姉はニューヨーク市に住んでいます。

(5) 私の友だちの一人がすごくかわいいネコを飼っています。

Step 2

2 (1) エ　(2) ア　(3) ウ　(4) イ　(5) エ

≪解説≫

(1) among「〜の間で」が適切。「be popular among 〜（〜の間で人気がある)」はよく使われる表現。

(2) on the table で「テーブルの上に」という意味。ここでの on は，物がテーブルの表面に置かれている状態を表す。

(3) 所属や部分を表す of が適切。「A is the capital of B（A は B の首都です）」でいろいろな国の首都を表せる。

(4)「from A to B」で「A から B まで」という意味。「時間・場所・数量」などいろいろな場面で使える表現。

(5) along ～は「～に沿って」という意味。ここでは，along the river「川に沿って」。along the street「通りに沿って」，along the beach「浜辺に沿って」などと表せる。

≪和訳≫

(1) そのアーティストは若い人々の間で人気があります。

(2) テーブルの上にあるのは誰のメガネですか。

(3) マドリードはスペインの首都です。

(4) その授業は午前 11 時から午後 1 時までです。

(5) 私たちは川沿いを歩きました。

Step 3

3 (1) イ　(2) ア　(3) イ　(4) ウ　(5) ア

≪解説≫

(1)「来月まで（ずっと）」なので，「継続」を表す until が適切。 by も「～まで」という意味をもつが，継続ではなく期限を示す表現なので使い分けに注意。

(2)「夕方に」は，in the evening。同じように時間帯を表すことばとして「in the morning（午前に，朝に）」「 in the afternoon（午後に）」などがある。

(3)「広島から」なので，出発点を表す前置詞 from が適切。反対に「広島へ」の場合は，到着点を表す前置詞を使って to Hiroshima となる。

(4) 特定の日・曜日を表す場合は on を使う。「on + 曜日」で覚えておこう。

(5)「by Friday」は「金曜日まで（に）」という期限を示す表現。until も「～まで」という意味だが「～までずっと」と継続する場合に使われるので不適切。